

DVDビデオ(メニュー設定)制作指示書

(日本ビデオサービス宛)

御社名

発注日 年 月 日
 (作業開始日 年 月 日)
 納品希望日 年 月 日

ご住所 〒

ご担当者名

電話

FAX

携帯電話

タイトル名

[内容区分]: 一般 / リpeat用 / プライダル(セット)
 [マスターテープフォーマット]: デジベタ / ベーカム / DVカム / DV
 その他:

[長さ] 時間 分 秒

[タイムコード]: NDF / DF CTL(コントロール信号)

[録画ディスク] = for Authering(3.95GB/4.7GB) / for General(4.7GB)

タイムコードがない場合は、明瞭なコントロール信号の0(ゼロ)ポイントのご指示をしてください。

タイムコードがない場合、画像の特徴なども併記してください。それでも多少のずれはご了承ください。

以下のタイムコードの : : : Fは、時:分:秒:フレームです。

DVDレコーダーでのフレーム単位のチャプタ分けは出来ません

(タイムコードと画像の特徴などを併記してください。)

マスター制作後
 コピー・プレス

あり・なし

枚

タイムコードは、できるだけNDF(ノンドロップフレーム)で付けてください。

取込む動画のタイムコードは、若い時間(時刻)から、遅い時間(時刻)への昇順の連続したものである必要があります。開始点は、0時0分0秒0フレームはできません。取込む際に、プリロールで、5秒ほど戻りますので、この時点で、23時台(または11時台)になるので、大きい時刻から小さい時刻への進行ができなくなります。開始点は、0時1分0秒0フレームか、1時0分0秒0フレームなど、0時ちょうどから10秒以上経過後の切りのいいポイントにしてください。

上記で、新たにAVIファイル、またはテープへの書き出しが必要な場合、割増料金をいただきます。

自動スタート画像

IN = TC : : : F

内容 =

OUT = TC : : : F

このファイルの長さ(分 秒)

チャプターメニュー

IN = TC : : : F

内容 =

OUT = TC : : : F

マスターテープに収録(TCで指定)

レイヤ構造のフォトショップDATA持込

ビットマップDATA持込

当社(NV)が作成

持込DATA(WIN/MAC)

MO/CDR/ZIP/FDその他

前後の余白

通常、DVDでは、本編の前後の、黒味や白味の[余白]は、入れません。入れたとしても、5秒から10秒くらいです。

自動スタート画像

これは必ずしも必要ではありません。メニューが出る前に出したい画像がある場合に、用意します。会場風景など、ビデオ全体のオープニング画像などを入れると、効果的な場合があります。

チャプターメニュー

上記の「IN / OUT」は、メニュー画像がマスターテープに収録されている場合のポイントです。メニューのボタンの、<選択したときの色の变化>などは、当社にお任せいただきます。<レイヤ構造のフォトショップ>の作り方は、別紙をご覧ください。

[校正/確認]

メニュー画面などを、ご確認いただくことができます。

メニュー画面 = メール / 郵送

DVD-R = 郵送 / トラック便

これらのやり取りには、当然一定の時間・日数・費用がかかりますので、ご了承ください。

チャプター付ビデオ

		メニューの表示
IN = TC : : : F		IN点と「チャプターの1」は、通常同じポイントになります。
1	TC : : : F	
2	TC : : : F	
3	TC : : : F	
4	TC : : : F	
5	TC : : : F	
6	TC : : : F	
7	TC : : : F	
8	TC : : : F	
9	TC : : : F	
10	TC : : : F	
11	TC : : : F	
OUT = TC : : : F		

IN点からOUT点までが、このファイルの全長(時間 分 秒)

メニューを当社(NV)で作成する場合は、ここにご記入の文字を入力しますので、お間違いのないようにお願いします。

この表以外のファイルがある場合は、この表の要領で、別紙にお書きください。